

平成25年度 学校教育目標

千葉県立流山南高等学校

領域	重点目標	具体的方策 (具体的な取組, 手立て)	評価項目・指標 (評価方法・評価基準)
学校経営	本校の良さを生かし新たな方向性を見出すために 1 保護者・地域と連携を図る。 2 若手職員を育成し、学校を活性化する。 3 施設設備の充実を図る。 4 創立30周年記念事業を成功させる。	①ホームページを随時更新し、最新情報を提供する。 ②本校行事への保護者や地域の方々の参観及び地域行事への協力を促す。 ③若手職員研修・中堅職員との交流会を開催する。 ④PTAの協力のもと空調設備を整える。 ⑤記念事業実行委員会組織を設立し、計画的な運営を行う。	①ホームページの閲覧件数の確認及びアンケート結果 ②授業公開日の総日数・来校者数及び地域行事参加回数と参加人数 ③研修会・交流会の内容及び回数 ④空調設備の運用実績 ⑤PTA・生徒・職員・開かれた学校づくり委員会によるアンケート結果
学習指導	1 基礎学力の向上と定着を図る。 2 進学先での学習に困らない学力を身につけさせる。	①内外（地域中学校など）に授業公開を行い、授業研究を行う。 ②長期休業期間に進学補習を行う。 ③漢字検定3級取得を目標に、総合的な学習の時間を有効に活用する。	①授業公開の実施回数と生徒による授業評価アンケートの結果 ②卒業生（進学者）へのアンケート結果 ③漢字検定の3級について、合格者数20名増を目指す。
生徒指導	1 基本的生活習慣の確立を図る。 2 校内委員会の活用を図る。	①全職員による登校指導の実施及び、毎月、遅刻回数に応じた適切指導を行う。 ②「生活を見直す週間」を実施する。 ③生徒アンケート「生活意識調査」を各学期に実施する。	①前年度よりも遅刻率の10%減少を目指す。 ②生活を見直す週間中の遅刻数の減少を目指す。 ③アンケート結果の活用及び個人面談の実施状況
健康・安全 教育	1 保健管理と安全確保を図る。 2 交通安全指導の充実を図る。	①地域と連携した防災訓練を開催する。 ②流山警察署と連携し、交通安全活動を行う。また、職員による登校指導を毎日行う。 ③生徒の安全意識向上を図ることにより、学校事故防止を推進する。	①研修会の内容及び実施回数やアンケート結果 ②マナーアップ活動の回数及び協力生徒数。生徒の登下校について、ミニ集会時に意見集約を行う。 ③学校事故0を目指す。
キャリア教育	進路実現に向けて、きめ細かな指導を充実させる。	①全ての教育活動の中で、進路意欲を高めさせる。 ②「総合的な学習の時間」における進路指導では、学年ごとに目標を設定する。 ③インターンシップによる職業体験活動を推進する。	①進路未決定者の減少を目指す。 ②各学年の内容及び実施回数 ③活動回数及び参加生徒数